

札幌新陽高等学校女子硬式野球部生徒負傷事故に関する第三者委員会について

当学園が運営する札幌新陽高等学校（以下、札幌新陽高校）の女子硬式野球部における生徒負傷事故について、外部の専門家から構成される第三者委員会設置準備会議を開催し、下記の通り第三者委員会を発足いたしました。今後、この委員会では、客観的かつ徹底的な調査を行っていただくとともに、原因究明、再発防止について審議のうえ、当学園に報告いただくこととしております。

記

1. 第三者委員会設置の目的

札幌新陽高校が、2023年5月12日付「本校女子硬式野球部における生徒負傷事故について」にて公表した通り、女子硬式野球部の練習準備中に、移動式バッティングゲージが転倒し生徒1名が意識不明の重体となる事故が発生いたしました（以下、本件問題）。当学園では、本件問題について、事実関係を明らかにすること、事故原因・要因の特定をすること、再発防止策を提言することを目的に、当学園ならびに札幌新陽高校と利害関係のない外部の専門家から構成される第三者委員会を設置し、調査を行っていただくこととします。

2. 第三者委員会設置準備会議、および第三者委員会の発足

2023年5月19日（金）に第三者委員への就任を依頼した皆さんにお集まりいただき、「第三者委員会設置準備会議」を開催しました。本会議では、本件問題の概要・生徒の状況などを説明し、第三者委員会の委員名簿等の情報公開のあり方などを議論いただきました。

参加者からは速やかに調査作業に入るためにも、本日をもって第三者委員会を立ち上げることにしたいという総意があり、その場で第三者委員会の発足に至りました。本委員会では、委員長を選任し、調査の目的を1) 事実関係を明らかにすること、2) 事故原因・要因の特定をすること、3) 再発防止策の提言をすることとし、今後のスケジュールについても確認しました。また、情報公開につきましては、委員名簿と最終報告書を公開することを確認しました。

3. 第三者委員会の構成

別紙「札幌新陽高等学校女子硬式野球部生徒負傷事故に関する第三者委員会名簿」

※ 委員会による本件調査等の期間は、半年を目途としております。

※ 当学園は、委員会の調査に対して全面的に協力し、警察の捜査への協力と合わせ時宜に応じて速やかな開示に努めます。生徒の個人情報を含む内容を審議するため、委員会は非公開とさせていただきますので、ご理解をお願いします。

以上

本件に関するお問い合わせ先
学校法人札幌慈恵学園 法人本部（副本部長 森、室長 高橋）
〒005-0005 北海道札幌市南区澄川5条7丁目1-1
TEL: 011-811-4182 / Mail: contact@sjk.ed.jp

【別紙】

2023年5月19日

札幌新陽高等学校女子硬式野球部生徒負傷事故に関する第三者委員会名簿

役職	氏名	職業等	
委員長	林 菜つみ (はやし なつみ)	弁護士	林菜つみ法律事務所
副委員長	川村 明伸 (かわむら あきのぶ)	弁護士	みらい共同法律事務所
委員	林 正憲 (はやし まさのり)	教育研究者	前北海道高等学校長協会会長
委員	松田 敏一 (まつだ としかず)	団体役員	元北海道新聞社常勤監査役 元道新スポーツ代表取締役社長
委員	島田 修 (しまだ おさむ)	会社役員	JR北海道代表取締役会長